

「EDGEMATRIX」サービスの主な機能・特徴

《ユーザー向け》

	機能	概要
遠隔管理	設置場所管理 Map View(マップビュー)	Edge AI Boxの設置場所を地図上で管理する
	稼働状況監視	Edge AI Boxの稼働状況を監視し、異常時にはアラート配信をする
	遠隔操作	・Edge AI Boxの設定やチューニング、再起動を遠隔で操作する ・カメラなどの接続機器を遠隔から操作する
	AIアプリの配信・管理	クラウドからEdge AI Box上にAIアプリを配信し、クラウド上で稼働状況を監視する
	AIアプリの更新・置換	Edge AI Box上で稼働するAIアプリをクラウドから最新版に更新する、新しいAIアプリに入れ替える
Edge View (エッジビュー)	NAT ^{※1} 越え (NATトラバーサル)	NATを通過しプライベートネットワーク(例えば社内網など)内でEdge AI Boxと接続しているカメラなどの各種機器にアクセスする
	WebRTC ^{※2} リアルタイム通信	映像などのストリームデータ(連続あるいは継続したデータ)をWebブラウザ経由でリアルタイムにやり取りする
	複数映像の一元管理	AI処理をした複数の映像を同時に画面表示する
セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・Edge AI Boxの利用に認証行動を必要とする ・Edge AI BoxやAIアプリの間でやり取りするデータを暗号化する 	

※1 「NAT(Network Address Translation)」とは、グローバルIPアドレスとプライベートIPアドレスを変換するもので、NAT越えによりプライベートネットワーク内のカメラに外部からアクセスすることができます。

※2 「WebRTC(Web Real-Time Communication)」とは、ブラウザ間で音声や映像などのデータをリアルタイムにやり取りするための技術です。

《AIアプリ開発者向け》

機能	概要
セキュリティ対策	Edge AI Box内のAIアプリのモデルを不正利用から保護する
AIアプリ 開発者用キット (EDGEMATRIX Stream Toolkit)	AIアプリ開発者にAIアプリを開発するために必要なプログラムや技術文書などの開発ツールをセットにして提供